

学年:	3年生	Stage:	StageIV	コード:	S3302	単位:	1.5
モジュール名	社会歯科学			科目担当責任者	山本 龍生		
モジュール名(英字)	Dental Sociology			コース名	SSD 社会歯科医療系		
一般目標(GIO)	歯科保健・医療・福祉・介護における社会的な要請に応えるために、その原理、方法、制度などを社会的な立場から系統化し、認識する。						
ユニット:一般目標	1. 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズムを修得する。 2. 歯科医師法及び医療関連法規 憲法第25条に基づく社会保障・社会福祉体制の円滑な運用を理解するために、関連法規を修得する。 3. 医療の質と安全の確保 医療の質と安全管理について修得する。 4. 健康格差と健康の社会的決定要因 健康格差の実態と健康の社会的決定要因との関連を修得する。 5. 歯科保健医療の国際協力 歯科保健医療の国際協力の仕組みを修得する。 6. 保健・医療・福祉・介護の制度 保健・医療・福祉・介護に対する資源の適切な分配を含め、円滑に運用を行うために、社会保障体制の概要を修得する。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2
	b / - / a	b / a / a	a / b / -		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					

教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど

教 1/ スタンダード社会歯科学 第9版/ 尾崎哲則ほか編/ 学建書院
 教 2/ 口腔保健・予防歯科学 第2版/ 安井利一ほか編/ 医歯薬出版
 教 3/ 配付資料/ 各担当教員/ オリジナル
 参 1/ 歯科六法コンメンタール-歯科関連法律の逐条解説- 第2版/ 社会歯科学会/ ヒョーロン・パブリッシャーズ

評価方法

出 欠 席	正当な理由による欠席の場合は、オンラインによる補完授業を実施する。						
モジュール試験(%)	80						
アクティビティ(%)	20						
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
				20			
再試験の評価方法	アクティビティ評価は引き継がず、モジュール再試験のみで評価する。						
フィードバックについて	モジュール試験後に、フィードバック講義を実施する。						
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_001_10/28_1	2026/10/28	1		講義	32番教室	60
ユニット	医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム					
サブユニット	医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム					
授業目標	1) 医の倫理と生命倫理を説明できる。 2) 歯科医師と患者・家族との関係を説明できる。 3) 歯科医師免許の意味を説明できる。					
キーワード	患者の人権、国際規範、守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守、患者中心の歯科医療、インフォームドコンセント、セカンドオピニオン、患者の権利と義務、自己決定権					
担当	平田 幸夫					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.1~3					
コアカリ(令和4年)	C-1-1-1,C-1-1-2,C-1-1-3,C-1-1-4,C-1-1-5,C-1-1-6,C-1-2-1,C-1-2-2,C-1-2-3,C-1-2-4,C-1-2-5					
国試出題基準(令和5年)	必修1-7-a,必修1-7-b,必修1-1-a,必修1-1-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_002_10/28_2	2026/10/28	2		講義	32番教室	60
ユニット	歯科医師法及び医療関連法規					
サブユニット	歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法					
授業目標	1) 歯科医師法を説明できる。 2) 歯科衛生士法を説明できる。 3) 歯科技工士法を説明できる。 4) 医師法を概説できる。					
キーワード	歯科医師法、第1条、業務範囲、欠格事由、義務、歯科衛生士法、歯科技工士法、医師法					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.74~90					
コアカリ(令和4年)	C-4-2-1,C-4-2-2,C-4-2-3					
国試出題基準(令和5年)	必修2-1-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_003_10/28_3	2026/10/28	3		講義	32番教室	60
ユニット	歯科医師法及び医療関連法規					
サブユニット	医療法・医療計画					
授業目標	1) 医療法を説明できる。 2) 医療計画および地域医療構想を説明できる。					
キーワード	医療法、医療施設、医療計画、地域医療構想					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.51~65、72~73					
コアカリ(令和4年)	C-4-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修2-1-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_004_10/28_4	2026/10/28	4		講義	32番教室	60
ユニット	歯科医師法及び医療関連法規					
サブユニット	薬事衛生法規					
授業目標	1) 薬事衛生法規を概説できる。 2) 薬剤師法を概説できる。 3) 治験と臨床試験を説明できる。					
キーワード	医薬品医療機器等法、薬剤師法、治験と臨床試験、倫理指針					

担 当	持田 悠貴
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.95～111
コアカリ(令和4年)	C-4-2-4
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-d,必修2-エ-a,必修2-エ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_005_11/4_1	2026/11/04	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯科医師法及び医療関連法規					
サブユニット	その他の法規					
授 業 目 標	1) 衛生行政の組織体制を概説できる。 2) 保健衛生法規を概説できる。 3) 保健師助産師看護師法を概説できる。 4) その他の歯科医療関連職種的身分法を概説できる。					
キーワード	保健所、地域保健法、健康増進法、保健師助産師看護師法					
担 当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.157～168					
コアカリ(令和4年)	C-4-2-5,C-4-2-6,C-4-2-7					
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_006_11/4_2	2026/11/04	2		講義	32番教室	60
ユニット	医療の質と安全管理					
サブユニット	医療安全とは					
授 業 目 標	1) 医療安全の確保の必要性を説明できる。 2) 医療事故、医療過誤、ヒヤリハットの違いを説明できる。 3) 事故発生時の対応について説明できる。 4) 医療機関における医療安全管理体制の在り方を概説できる。 5) 医療法の医療安全対策を説明できる。					
キーワード	医療事故、医療過誤、リスクマネジメント、医療法、医療安全支援センター、医療事故調査制度、ハインリッヒの法則、ヒヤリハット報告、PDCAサイクル					
担 当	山本 龍生					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.131～139					
コアカリ(令和4年)	C-3-1-1,C-3-1-2,C-3-1-3,C-3-1-4,C-3-2-1,C-3-2-2,C-3-2-3,C-3-2-4,C-3-2-5,C-3-2-6,C-3-3-1,C-3-3-2,C-3-3-3,C-3-3-4					
国試出題基準(令和5年)	必修2-カ-a,必修2-カ-b,必修2-カ-c,必修2-カ-d,必修2-カ-e,必修2-カ-f,必修2-カ-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_007_11/4_3	2026/11/04	3		講義	32番教室	60
ユニット	医療の質と安全管理					
サブユニット	歯科医療安全					
授 業 目 標	1) 歯科医療における事故の特異性を説明できる。 2) 感染事故防止を説明できる。 3) 外来治療での医療安全を説明できる。 4) 医薬品、医療機器による健康被害を説明できる。					
キーワード	誤飲・誤嚥、軟組織の損傷、迷入、器具の破損、偶発症、スタンダードプレコーション、院内感染、針刺事故					
担 当	山本 龍生					
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)	C-3-2-1,C-3-2-2,C-3-2-3,C-3-2-4,C-3-2-5,C-3-2-6,C-3-3-1,C-3-3-2,C-3-3-3,C-3-3-4					
国試出題基準(令和5年)	必修2-カ-a,必修2-カ-b,必修2-カ-c,必修2-カ-d,必修2-カ-e,必修2-カ-f,必修2-カ-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

S3302_008_11/4_4	2026/11/04	4		講義	32番教室	60
ユニット	医療の質と安全管理					
サブユニット	B型肝炎患者の声を聴く					
授業目標	1) 被害者の声を傾聴できる。 2) B型肝炎ウイルス感染患者の苦しみに共感し、偏見、差別の実態を概説できる。 3) B型肝炎ウイルス感染患者への適切な対応を述べる事が出来る。					
キーワード	ウイルス性肝炎、集団予防接種、注射器の連続使用、公衆衛生行政、集団訴訟					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.153～156					
コアカリ(令和4年)	C-3-2-5					
国試出題基準(令和5年)	必修2-カ-a,必修2-カ-b,必修2-カ-c,必修2-カ-d,必修2-カ-e,必修2-カ-f,必修2-カ-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_009_11/11_1	2026/11/11	1		講義	32番教室	60
ユニット	医療の質と安全管理					
サブユニット	医療現場での事故と危機管理					
授業目標	1) インフォームド・コンセントと情報開示が理解できる。 2) 医療情報提供書の種類と内容が理解できる。 3) 事故発生の対応が考えられる。 4) 事後の対応が説明できる。 5) 危機管理を考えることができる。					
キーワード	インフォームド・コンセント、MT、情報開示、ラポール、紹介状、照会状、医療事故、医療過誤、医療紛争、ヒヤリハット、インシデント、アクシデント、過失、ハインリッヒの法則					
担当	大橋 桂					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.11～14、131～136					
コアカリ(令和4年)	C-1-1-4,C-3-2-1,C-3-2-2,C-3-2-3,C-3-2-4,C-3-2-5,C-3-2-6					
国試出題基準(令和5年)	必修2-カ-a,必修2-カ-b,必修2-カ-c,必修2-カ-e,必修2-カ-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_010_11/11_2	2026/11/11	2		講義	32番教室	60
ユニット	医療の質と安全管理					
サブユニット	診療情報・診療記録					
授業目標	1) 保健医療情報の取扱いと情報のセキュリティを説明できる。 2) 医療情報の役割と開示に関する注意点を説明できる。 3) POS とPOMR を概説できる。 4) クリティカルパスを説明できる。					
キーワード	使用記録保管、医療情報、POS、POMR、診療録、クリティカルパス、照会状、処方せん、個人情報保護法					
担当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.41～50、140～144					
コアカリ(令和4年)	D-4-1-1,D-4-1-2,D-4-1-3					
国試出題基準(令和5年)	必修2-カ-c,必修2-キ-a,必修2-キ-b,必修2-キ-e,必修2-ケ-a,必修2-コ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_011_11/11_3	2026/11/11	3		講義	32番教室	60
ユニット	健康格差と健康の社会的決定要因					
サブユニット	健康格差と健康の社会的決定要因					
授業目標	1) 健康格差について説明できる。 2) 歯科口腔保健における健康格差について説明できる。 3) 健康の社会的決定要因について説明できる。 4) ソーシャル・キャピタルについて説明できる。					

キーワード	健康格差、歯科口腔保健、健康の社会的決定要因、ソーシャル・キャピタル
担当	山本 龍生
学修範囲(事前事後学修)	教2. pp.46～47
コアカリ(令和4年)	C-5-5,C-7-4
国試出題基準(令和5年)	必修2-7-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_012_11/11_4	2026/11/11	4		講義	32番教室	60
ユニット	歯科保健医療の国際協力					
サブユニット	国際協力					
授業目標	1) 保健、医療に関する国際的課題について理解し、説明できる。 2) 日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。 3) 医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みについて説明できる。					
キーワード	WHO、ICF、FDI、国際協力、政府開発援助、非政府機関による援助					
担当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.243～245					
コアカリ(令和4年)	C-7-2,C-7-3,C-7-4					
国試出題基準(令和5年)	総論 I-5-7-a,総論 I-5-7-c,総論 I-5-7-d,総論 I-5-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_013_11/18_1	2026/11/18	1		講義	32番教室	60
ユニット	保健・医療・福祉・介護の制度					
サブユニット	社会保障制度概論・医療保険制度					
授業目標	1) 社会保障制度と社会保険制度を概説できる。 2) 医療保険制度を説明できる。					
キーワード	社会保障制度、社会保険制度、医療保険制度					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.169～185、240～242					
コアカリ(令和4年)	C-4-3-2,C-4-3-3					
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-e,総論 I-4-7-a,総論 I-1-ウ-a,総論 I-1-ウ-b,総論 I-1-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_014_11/18_2	2026/11/18	2		講義	32番教室	60
ユニット	保健・医療・福祉・介護の制度					
サブユニット	医療経済(国民医療費)					
授業目標	1) 医療保険制度を説明できる。 2) 医療経済(国民医療費)を説明できる。					
キーワード	保険者、被保険者、診療報酬、保険診療の流れ、国民医療費、歯科診療医療費					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.145～156、214～217、227～236					
コアカリ(令和4年)	C-4-3-3					
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-e,必修2-イ-g,総論 I-4-7-a,総論 I-4-7-b,総論 I-1-ウ-b,総論 I-1-ウ-d,総論 I-1-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_015_11/18_3	2026/11/18	3		講義	32番教室	60
ユニット	保健・医療・福祉・介護の制度					
サブユニット	介護保険制度・地域包括ケアシステム					

授業目標	1) 介護保険制度を説明できる。 2) 地域包括ケアシステムを説明できる。
キーワード	介護保険制度、介護保険法、介護施設、地域包括ケアシステム
担当	淵田 慎也
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.185～195
コアカリ(令和4年)	C-4-3-6
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-c,必修2-イ-e,必修2-イ-f,総論 I-1-ウ-c,総論 I-1-エ-c,総論 I-1-エ-g,総論 I-1-カ-a,総論 I-1-カ-b,総論 I-1-カ-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_016_11/18_4	2026/11/18	4		講義	32番教室	60
ユニット	保健・医療・福祉・介護の制度					
サブユニット	年金保険制度・公的扶助(生活保護)、患者・障害者のもつ心理社会的問題と背景					
授業目標	1) 年金保険制度を説明できる。 2) 社会福祉と公的扶助(生活保護)を説明できる。 3) リハビリテーション・ノーマライゼーション・バリアフリーの考え方を説明できる。 4) 障害者福祉関係法規を概説できる。					
キーワード	年金保険制度、公的扶助(生活保護)、ノーマライゼーション、バリアフリー、障害者総合支援法					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.201～214					
コアカリ(令和4年)	C-4-3-2					
国試出題基準(令和5年)	必修2-ア-b,必修2-ア-c,必修2-イ-e,総論 I-1-ア-d,総論 I-1-ウ-d,総論 I-1-エ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_017_11/25_1	2026/11/25	1		講義	32番教室	60
ユニット	保健・医療・福祉・介護の制度					
サブユニット	チーム医療と地域包括ケアシステム					
授業目標	1) 地域医療の基盤となるプライマリ・ケアの必要性を説明できる。 2) かかりつけ歯科医機能を説明できる。 3) 地域社会(へき地・離島を含む)における歯科医療の現状について概説できる。 4) 地域における訪問歯科診療、救急医療および離島・へき地医療の体制を説明できる。 5) 患者中心のチーム医療の意義を説明できる。 6) 医療チームや各構成員の役割分担と連携・責任体制について説明できる。 7) 地域包括ケアシステムの概念を理解し、地域における、保健・医療・福祉・介護の分野間および多職種間の連携の必要性について説明できる。 8) 地域における保健・医療・福祉・介護の連携(地域包括ケアシステム)について説明できる。 9) 保健・医療・福祉・介護における多職種連携と歯科医師の役割を説明できる。					
キーワード	プライマリ・ケア、かかりつけ歯科医機能、訪問歯科診療、患者中心、チーム医療、医療チーム、医療関係職種、福祉介護職種、保健・医療・福祉・介護の連携、多職種連携、地域包括ケアシステム					
担当	山本 龍生					
学修範囲(事前事後学修)	教1. pp.64～71、113～129					
コアカリ(令和4年)	C-1-3-1,C-1-3-2,C-1-3-3,C-1-3-4,C-1-3-5,C-1-3-6,C-4-3-6					
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-f,必修2-ウ-a,必修2-ウ-b,必修2-ウ-c,必修2-ウ-d,総論 I-1-カ-a,総論 I-1-カ-b,総論 I-1-カ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
S3302_018_11/25_2	2026/11/25	2		演習	32番教室	60
ユニット	振り返り学習					
サブユニット	問題演習					
授業目標	1) 社会歯科学全般の知識の中で重要なポイントを説明できる。					
キーワード	CBT、歯科医師国家試験					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	ここまでの講義資料					

